

平成22年10月1日(金)

国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所  
川崎市 建設緑政局 計画部 広域道路課

記者発表資料



**首都高速神奈川6号川崎線  
(殿町~大師ジャンクション) 開通に伴い  
国道409号「東門前駅前交差点」  
の渋滞対策工事に着手します。**

国道409号東門前駅前交差点(川崎市川崎区)における渋滞に対する措置として、新たに右折車線を設置します。

川崎国道事務所では、川崎縦貫道路の一般部である国道409号の整備を進めているところです。

東門前駅前交差点で発生している渋滞を緩和するための措置として、右折車線を設ける対策を講じることとしました。

この右折車線の設置により、右折車両による直進車両の阻害が原因で発生している渋滞の緩和が見込まれます。

■場 所 国道409号 川崎市川崎区中瀬3丁目から東門前3丁目  
(東門前駅前交差点)

■工事内容 右折車線の設置

■規制内容 車線規制

■期 間 平成22年10月12日から10月15日まで(雨天順延)

■作業時間 9時から18時まで

※工事期間中は、道路利用者の皆様・沿道住民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

**発表記者クラブ**

竹芝記者クラブ/神奈川建設記者会/横浜海事記者クラブ  
/神奈川県政記者クラブ/川崎記者クラブ

**問い合わせ先**

国土交通省 関東地方整備局 川崎国道事務所  
〒213-8577 川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3 電話044(888)6411  
地域広報官 佐藤 幸基(さとう こうき)(内205)  
計画課長 伏見 利行(ふしみ としゆき)(内261)

川崎国道事務所では、川崎縦貫道路の一般部である国道409号の整備を進めているところです。

しかし、東門前駅前交差点では、現在右折車線が無いことから、周辺のマンション開発及び大規模商業施設の立地に伴う交通需要の増大により渋滞が発生しており、地元よりその対策を強く要望されています。

さらに、本年10月には、本交差点に近接して、首都高速神奈川6号川崎線（殿町～大師ジャンクション）が開通し、東京国際空港（羽田空港）では、新たなD滑走路及び新国際線地区の供用開始が予定されています。

これらのことから、暫定的な措置として、現在の車道内において車線幅員を変更することにより、右折車線を設ける対策を講じることとしました。

この右折車線の設置により、右折車輛による直進車輛の阻害が原因で発生している渋滞の緩和が期待されます。

### 箇所図



### 現在の状況（改良前）

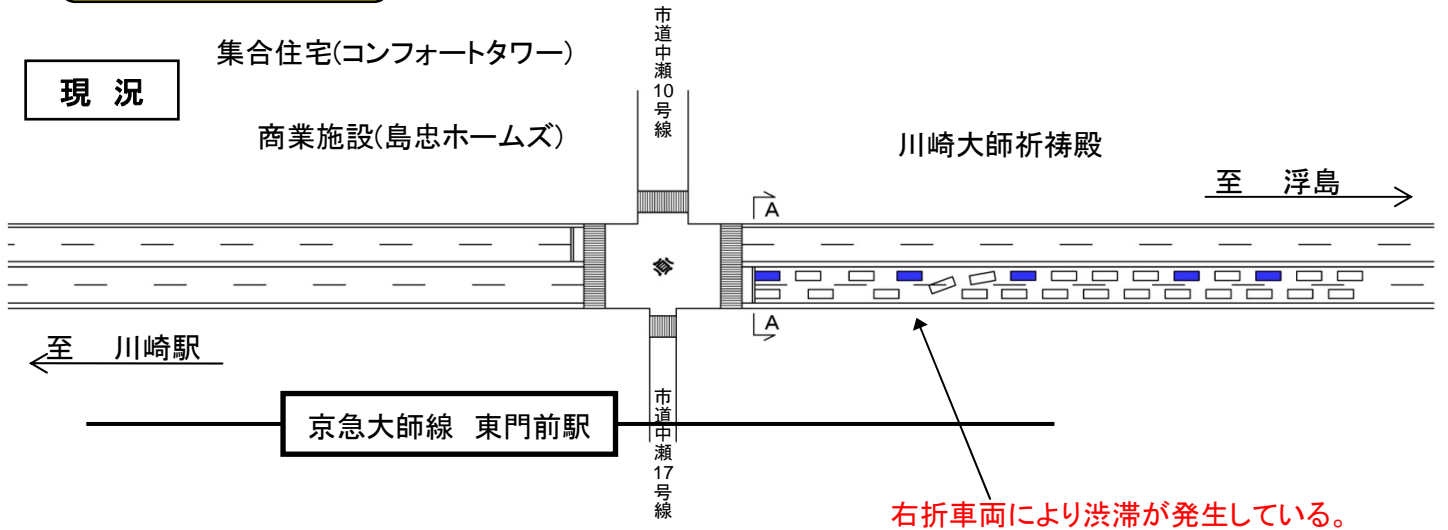
東門前駅前交差点

〔 中瀬3丁目から首都高大師出入口方面を撮影  
平成22年7月15日 〕

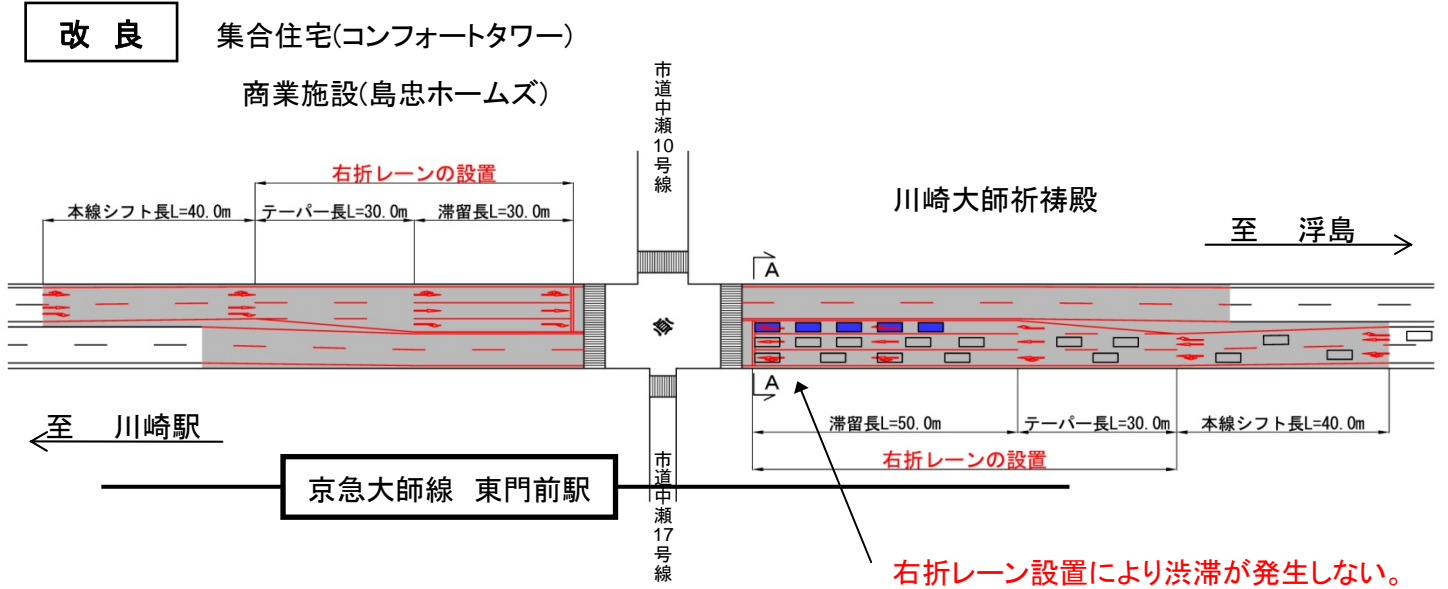


# 交差点改良計画

## 現況

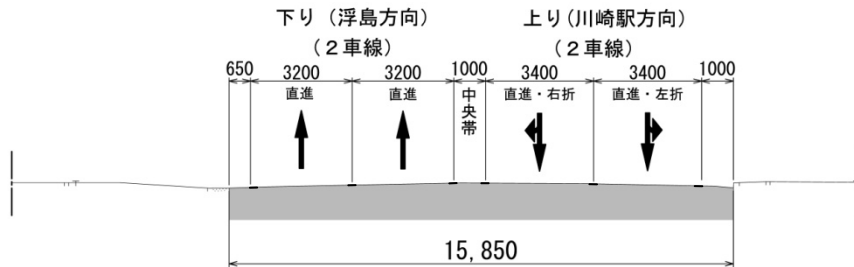


## 改良

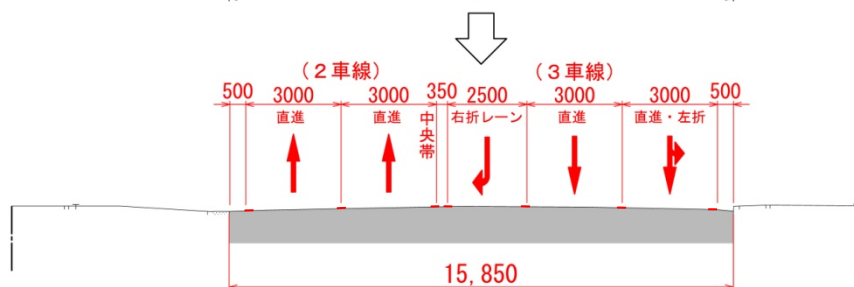


### (A-A)

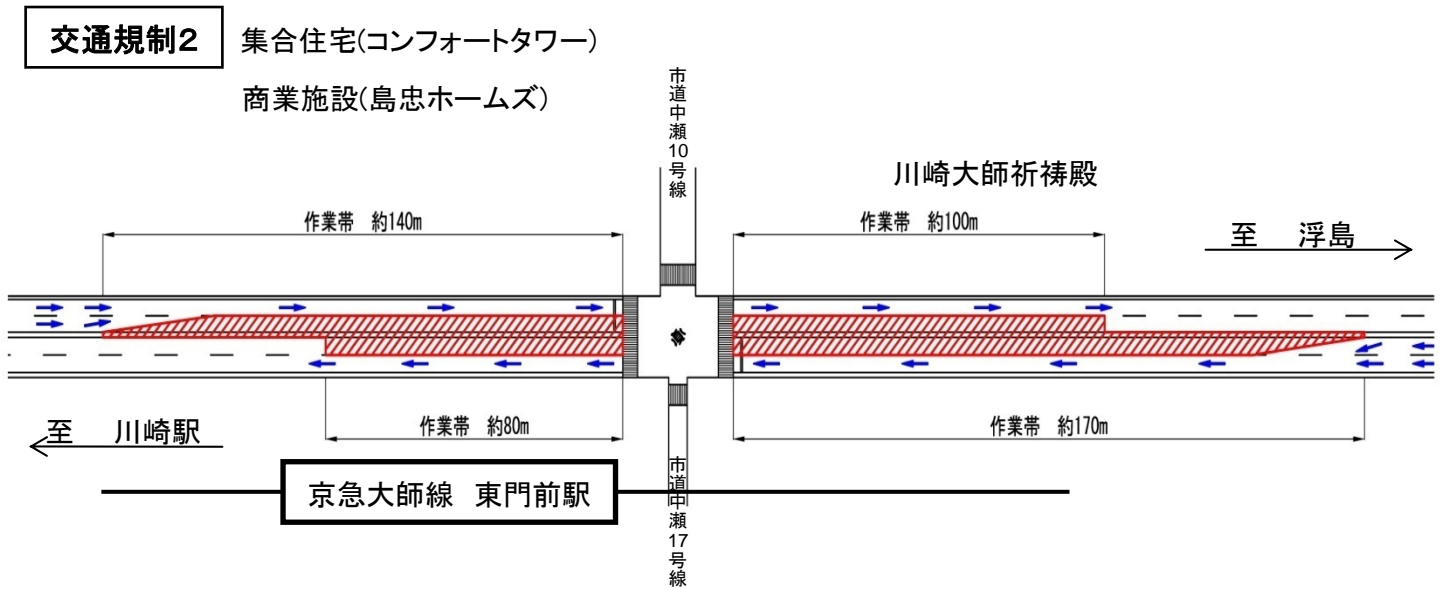
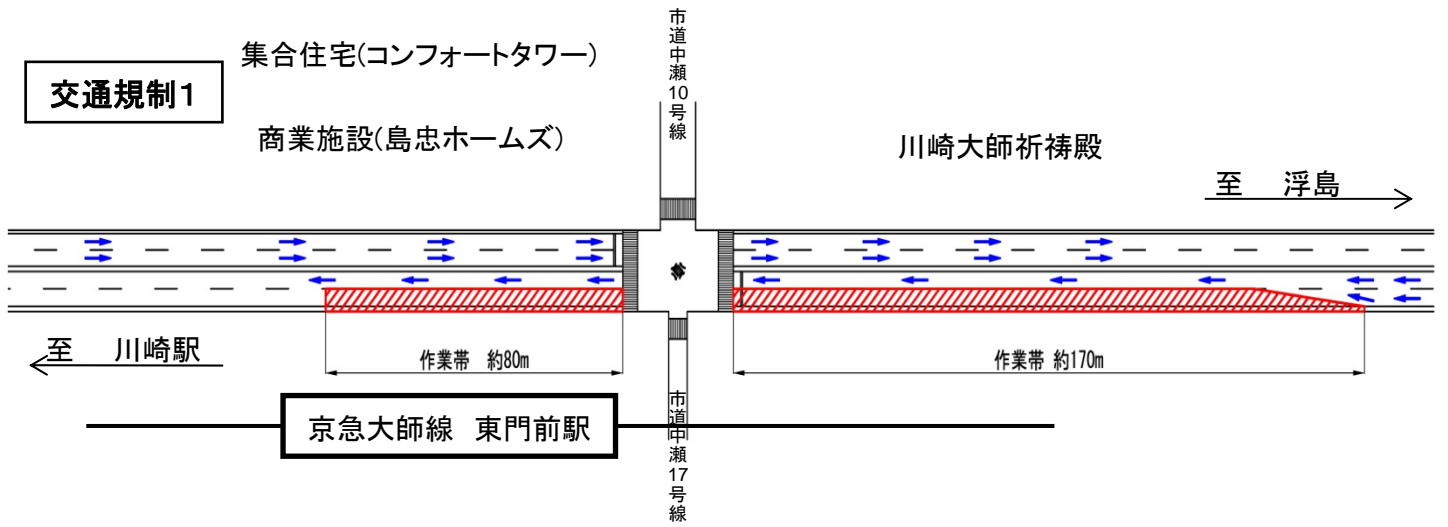
## 現況



## 改良



# 交通規制計画



## 川崎縦貫道路事業について(参考)

川崎縦貫道路は、細長い川崎市を縦貫する幹線道路で、高速川崎縦貫線と国道409号から構成されています。川崎浮島ジャンクション～国道15号間約8.4kmをI期区間として、一般部を川崎国道事務所が、自動車専用部を首都高速道路株式会社が整備を行っています。

この道路の整備によって、他の幹線道路と一体となり広域的な結びつきを可能にし、川崎市の拠点開発等を支援するとともに、交通混雑の緩和、沿道環境の改善等を図ります。

